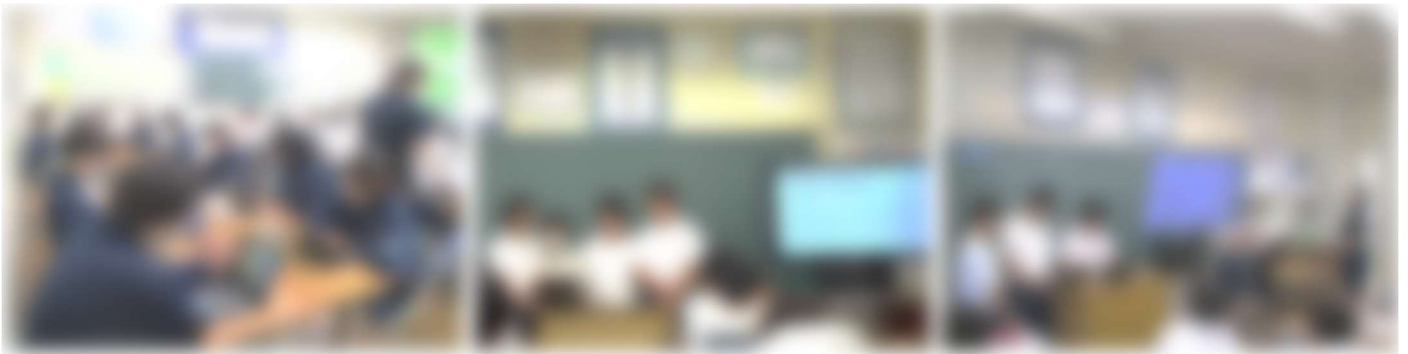


燦燦(さんさん)

佐倉市立臼井南中学校
1学年だより
4号
令和7年7月1日

多文化共生を目指して

総合的な学習の時間に「多文化共生を目指して」という授業を行いました。佐倉市でもグローバル化が進んでいます。この10年で外国籍の市民は2倍になり、全部で70以上の国や地域から来ているそうです。これからの社会を生き抜くために、様々な文化を知り、互いに尊重しあえるような関係を築いていくことが求められます。今回はその導入として、世界の様々な宗教についてグループごとに調べて、プレゼンテーションをしました。



生徒の感想 ※一部抜粋

- ・様々な宗教がありますが、考えを認め合う多文化共生が大切だと分かりました。なぜなら、新たな文化が生まれ、公平な社会をつくることができると考えたからです。
- ・色々な文化を認め合っていくことが大切だと思いました。なぜなら、各宗教ごとの色々なきまりを互いに認め合うことが大切だと思ったからです。
- ・色々な宗教があり、どれも良いところがあると思った。だから、色々な宗教が互いに認め合うことが大切だと思った。
- ・多文化共生を世界が受け入れる時代も遠くないのではないかと思います。なぜなら、その宗教を信仰していない私達でも、こうして豊富な情報を得ることができたからです。
- ・色々な宗教のことがわかっておもしろかった。だから、これからも何かの機会に宗教のことを知ることがあれば、もっと深くまで知りたいと思った。

今回は、世界の宗教について調べましたが、食生活や服装、政治の仕組みなど、国によって多種多様な考え方があります。多文化共生の第一歩は「知る」ことです。お互いのことを知り、敬意をもって接していきたいですね。この授業を機に、現代社会の課題に興味を持ってもらえると嬉しいです。

【7月の予定】

1日(火)生徒会本部活動日
2日(水)部活動壮行会
3日(木)職員会議
4日(金)漢字検定
7日(月)学校諸経費引き落とし日
10日(木)生徒会本部活動日



15日(火)生徒会本部活動日 大掃除 ワックスがけ
16日(水)給食最終日
17日(木)お弁当持参 第2回定期テスト範囲発表
18日(金)全校集会
22日(火)～ 保護者面談期間



第一回定期テストを終えて

各教科の先生から、定期テストの講評をいただきました。次回のテストに向けて、今からできることをこつこつやっていきましょう。

国語	初めてのテストから作文を出題したことで、時間配分が難しかったかもしれません。漢字については、やはり書き取りに課題が見られます。ワークを中心に、苦手なものや自信のないものを中心に練習したり、自分でテストを作ってやってみたりするなどして、「読み」は完全にマスターし、書ける字を増やしてほしいと思います。また、説明文・小説ともに、ワークに丁寧に取り組むとともに、自分の考えを書いたり、周り与交流したりすることで、授業の中で思考力や表現力を高めることを期待しています。文法については、一番基礎となる「文節」「単語」への理解に課題が見られました。今後文の成分や品詞を学ぶことで納得できる部分も多いでしょう。授業の中でも時々復習の機会を設けて、100%の理解に近づけるようにしていきます。次回のテストに期待しています。
英語	小学校で学んできたことを、より深く学んでいくのが中学校の英語です。今回のテストはbe動詞、一般動詞、can、疑問詞などを中心に出题しました。基本問題は正答率も高く、よく理解していることがわかりました。ヘボン式ローマ字についてはshiやtsuなど、変わったものを覚えておきましょう。英単語については、授業で確認したものや、ワークの問題を中心に意味とスペルを覚えましょう。また、それぞれの文の疑問文や否定文の言い方や答え方が混同しないように、日頃から書いて練習することをお勧めします。次回のテスト勉強の参考にしてください。
数学	今回の定期テストは、これから数学を学ぶ上で、基本となる内容でした。正の数、負の数を正しく計算したり、表したり、読み取ることなどでした。比較的、理解度が高い人かが多くいました。数学では、他の教科より自分で、理解していない、分かっていないことが自覚しやすいです。間違っているとらえていたり、正しく計算することができない部分は、必ず見直ししましょう。前の範囲の内容でも、授業中に先生に質問していいです。友達に聞くのもいいでしょう。自分から不安な部分を解消に努めましょう。その上で、今回のワークの範囲の問題をもう一度解いて、自分が理解しているか確認してください。
理科	生物の単元では覚えるべき単語が多く、聞き慣れない言葉に苦労した人もいたかと思います。今回の内容は実験器具の使い方・植物の分類・動物の分類など、1年生の生物の範囲をまんべんなく出題しましたが、ワークを頑張っていた人はよく理解できていたと思います。テスト返却と解説の時間では、記述問題に対する答え方を重点的に説明しましたが、「指定語句」と「問いに対する答え方」は今後も意識しましょう。次回のテストは化学になるため内容が大きく変わりますが、授業の復習やワークを中心に問題を解くなど、自分なりの工夫をしていきましょう。
社会	今回の地理の単元は今後の基礎になるような問題が数多くありました。大陸名や州名は今後の授業の中で知っていることが前提で話が進んでいきます。都道府県や県庁所在地も同様です。不安がある人は今のうちにきちんと復習しておきましょう。歴史分野では、人類のおこりから、古代文明までの単元でした。歴史はいつ、どこで、だれがやったのかをきちんと把握することが大切です。今後も時系列をきちんと確認しながら、学習を進めていきましょう。全体的に、知識を問う問題の正当率が高かったです。基礎的な問題はできているので、記述の問題や資料の読み取り問題をくり返し練習することでさらに点数が伸びていくと思います。様々な種類の問題に挑戦してください。